開催日:令和8年8月20日(木)
時　間:午後6時半～7時半
場　所:北谷町立北谷幼稚園

(仮称)ちゃたん上勢認定こども園への移行に向けた保護者説明会

北谷町
北谷町教育委員会

会次第

1．開会のあいさつ（住民福祉部長）

2．事務局紹介

3．説明

(1) 北谷町の現状

(2) 認定こども園導入に係る背景

(3) 認定こども園について

(4) 施設移行方針

(5) 移行スケジュールについて

4．質疑応答

5．閉会のあいさつ（教育部長）

(1)北谷町就学前教育・保育の現状①

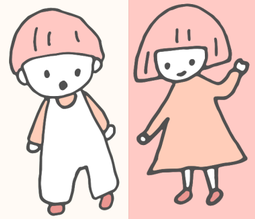
○保育施設への申し込み者数や待機児童の状況

	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度	令和8年度
定員数	1,048	1,060	1,032	977	958	1,012	1,006
申し込み者数	1,173	1,146	1,058	1,069	1,016	1,007	1,023
入所人数	1,042	1,037	936	885	855	909	889
うち待機児童数	38	1	2	23	38	42	0

各年４月１日現在（単位：人、％）

◎令和7年4月時点では、県内で最も待機児童数が多いことが課題でしたが、令和8年度の新規保育園の開設等により、待機児童は0人となりました。

◎保育施設では保育士不足により、定員分の受け入れができない施設があり、年度途中から待機児童が増える傾向にあります。



(1)北谷町就学前教育・保育の現状②

○町立幼稚園 年齢別在園児数

施設名	３歳児		４歳児		５歳児		合計	
	園児数	うち預かり	園児数	うち預かり	園児数	うち預かり	園児数	うち預かり
北谷幼稚園	3	3	4	2	18	17	25	22
北谷第二幼稚園	1	0	10	9	50	46	61	55
浜川幼稚園	0	0	15	6	44	36	59	42
北玉幼稚園	2	0	13	7	37	35	52	42
計	6	3	42	24	149	134	197	161
預かり割合		50.00%		57.10%		89.90%		81.70%

令和８年４月現在

◎令和８年の園児数は１９７人で、そのうち５歳児が１４９人と大半を占めています。
一方、3歳児の利用は数名にとどまっており、より利用しやすい教育・保育環境の
整備が課題となっています。

(1)北谷町就学前教育・保育の現状③

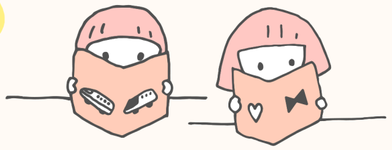
○町立幼稚園の利用状況と預かり保育の利用

	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和7年度	令和8年度
園児数	209	240	243	216	225	213	197
預かり人数	158	181	183	162	171	158	161
預かり割合	75.6	75.4	75.3	75	76	74.2	81.7

各年４月現在（単位：人、％）

◎午後の預かり保育は、多くの保護者に利用されており、利用割合は75％前後で推移しています。

◎保護者の就労状況やライフスタイルの変化に対応するため、教育と保育の両方の機能を備えた認定こども園の必要性が高まっています。



(2) 認定こども園導入に係る背景

１．本町の教育・保育の課題

(1) 少子化で就学前児童数が減少している。
(2) 年度途中の待機児童発生や、発達や育ちに応じた支援を必要とする児童が増えているが保育士・幼稚園教諭が不足している。
(3) 町立保育所や認可保育園では、4歳児までの受け入れが中心となっており、5歳児の受け入れ人数が非常に少ない。これまで、５歳児から町立幼稚園へ通園する傾向があり、保護者の中には、教育環境等を考慮して幼稚園を選択するケースも見られたことから、３～５歳児の連続した教育・保育体制の確保が課題となっている。

２．公立幼稚園　保護者のニーズ（アンケート調査より）

(1) ３歳児の給食提供
(2) 土曜日の預かり保育
(3) 長期休業期間における給食提供

北谷町の現状や保護者のニーズを踏まえ、保護者の就労状況にかかわらず、すべての子どもが安心して教育・保育を受け、一人ひとりの育ちを継続して支えられる環境を整えるため、町立園を順次「認定こども園」へ移行していきます。

認定こども園では、教育と保育を一体的に行い、子どもの育ちを切れ目なく支えることで、小学校への円滑な接続をさらに充実させていきます。

(3)認定こども園について(概要)

保育所	認定こども園	幼稚園
０～５歳 【利用条件】 (２・３号) 保育の必要性	０～５歳または３～５歳 【利用条件】 (１号)　なし (２・３号) 保育の必要性	３～５歳 【利用条件】 (１号) なし
長い時間の安心な預かり		質の高い幼児教育

「幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持った施設です。

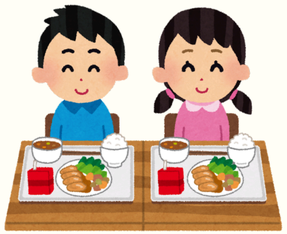
① **保護者の就労状況にかかわらず**利用できます。
② **土曜日や夏休み、春休みなどの**保育が利用できます。(2号・3号)
③ **自園調理**により、食の安全や衛生管理など、基準に沿った**給食を提供**します。
④ 子どもの発達や**学びの連続性**を大切にし、一人ひとりの育ちに応じた教育・保育を継続して行います。特別な支援が必要な子どもについても、**切れ目のない支援**を行います。
⑤園児の教育・保育に加え、**地域の子育て相談**など、子育て支援の役割を担います。

(4) 施設移行方針について

① 北谷幼稚園と上勢保育所を再編統合し、現在の上勢保育所施設を活用して、令和9年度から**「認定こども園」**を開園します。

② 上記に伴い、北谷幼稚園は令和9年3月31日に**閉園**します。

③ 幼稚園跡地は、令和10年度から**「放課後児童クラブ(学童保育)**として活用します。



毎日おいしい給食

預かり機能の充実

「小１の壁」を改善

(5) 移行スケジュールについて

移行計画		令和8年度	令和９年度	令和10年度
北谷中学校区	上勢保育所	移行準備等	公立 認定こども園 【開園】 評価・検証	
	北谷幼稚園	統合準備 【R9.3.31 閉園】	放課後児童クラブ 開設準備	放課後児童クラブ開所

全てのこどもたちが、町内のどの園に通っても同じ教育・保育を受けられる環境づくりのため、町内全ての就学前教育・保育施設において、0～5歳児または3～5歳児の連続した教育・保育を行う体制を構築し、こどもの育ちを保障するために町立園が中心となりながら、研修、保幼こ小連携、小学校への接続を担い、教育・保育の充実を図るための再編です。

地域の皆様と丁寧に進める段階的な移行イメージ

混乱を避け、確実により良い環境をご提供するため、地域ごとに段階を踏んで移行を実施します。

令和９年度（2027年）～

【第1段階】北谷中校区

上勢保育所と北谷幼稚園が一つになり認定こども園スタート。

幼稚園跡地で「学童保育」開設

令和11年度（2029年）～

【第2段階】桑江中校区

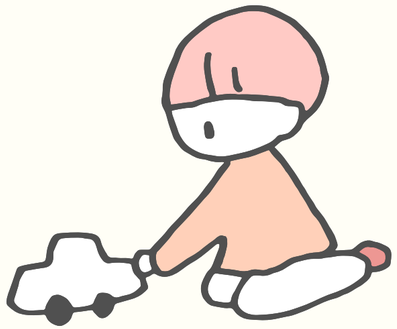
謝苅保育所と北玉幼稚園が一つになり認定こども園スタート。

幼稚園跡地で「学童保育」開設

※　移行スケジュールについては、評価・検証を踏まえて調整を行うため変更となる場合があります。また、今後において、浜川幼稚園・北谷第二幼稚園についても、移行のあり方を検討していきます。

Question time

4 質疑応答



【参考】よくあるご質問

Q1:幼稚園から認定こども園へ移行すると何が変わりますか？

⇒ これまでの幼稚園の機能・役割に加え、次の取組などを行う予定です。
- ３歳児も給食があります。
- 朝夕の開園時間が長くなります。(２号)
- 土曜日、春休み、夏休み等の長期休業期間も開園となります。(２号)
- 地域の子育て家庭への相談窓口となる子育て支援事業を行います。

Q2:認定こども園になると先生は変わりますか？

⇒ 町立幼稚園の職員と、町立保育園の職員が先生になります。

Q3:現在北谷幼稚園に通っていますが、在園児は認定こども園に入園できますか。

⇒ 認定こども園は、保護者が働いている、いないに関わらず利用が可能ですので、どちらの在園児についても、認定こども園へ移行しても継続して利用できます。

【参考】よくあるご質問

Q4:現在、こどもが北谷幼稚園に通ってますが、来年度検討するにあたり保育所見学はできるのでしょうか。
平日でも可能ですか。

⇒ 前もってご連絡いただければいつでも見学は可能です。

Q5:学校行事や運動会等は、小学校と一緒に行いますか？別々で開催されるのですか。

⇒ 小学校とは別々で開催する予定です。

Q6:弁当会は、どのくらいの頻度で実施していますか。

⇒ 弁当会はありませんが、親子ピクニックや遠足等の行事で弁当を持参してもらうことがあります。また、旧盆や年度末に家庭保育の協力依頼（弁当持参）をする場合があります。